井川こどもセンター要覧

沿　革（井川町の幼児教育）

昭和38年　6月　5歳児幼児学級東部2学級、西部1学級の月2回実施。
昭和39年　4月　幼児学級専任教諭1名により保育を週2回に拡大。
昭和41年　4月　村立井川幼稚園設置認可、1年保育開園3学級。
昭和41年　9月　園舎竣工、新園舎にて保育、スクールバス運行。
昭和45年　10月　村立井川西第一保育園開設、認可定員60名、敷地総面積1,980㎡、木造平屋造310.54㎡。
昭和46年　4月　僻地保育所井川東第一保育園開設、東小学校校舎一部使用。
昭和47年　4月　西小学校一部校舎に西第2保育園開設。
昭和48年　12月　東小学校跡地に新園舎東第一保育園完成、建物総面積672.63㎡、西第二保育園と合同保育。
昭和49年　4月　幼稚園給食実施、西保育園定員100名となる。
昭和49年　6月　町制施行により町立幼稚園、保育園と名称変更、東保育園も定員100名となる。
昭和50年　4月　西保育園、保育室2、保健室1、延152.37㎡増築
昭和52年　11月　西保育園遊戯室253.45㎡増築
平成7年　4月　東・西各保育園舎に幼稚園併設。東幼稚園・西幼稚園となる。対象児保育園0～5歳、幼稚園4・5歳
平成10年　3月　井川町小竹花に幼保一元化施設井川こどもセンター竣工。

構　造　木造一部鉄骨造
敷地面積　5,868㎡
床面積　1,803.42㎡（保育園棟　1,273.5㎡）
（幼稚園棟　529.92㎡）

保　育　目　標

【井川町の教育の基本方針】

「明日の井川を拓く創造性豊かな人づくり」

- 幼児期を大切にする保育
- 豊かな心と生きる力を育む保育
- 小学校、福祉施設、関係団体等との連携により特色ある保育活動の推進
- 家庭と「こどもセンター」の融合により幼児期の基本的な躾や就学前教育の充実
- こどもの創造性を育む保育

【こどもセンター目標】

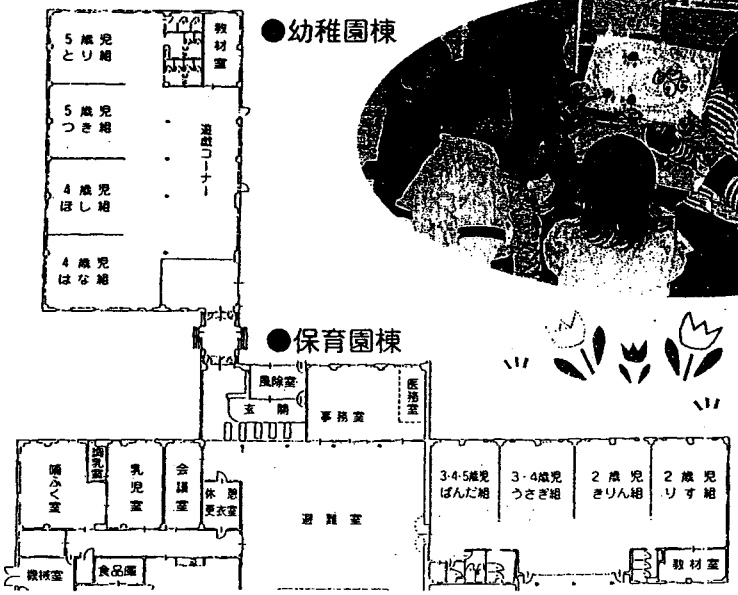
健康で豊かな情操がつちかわれる保育

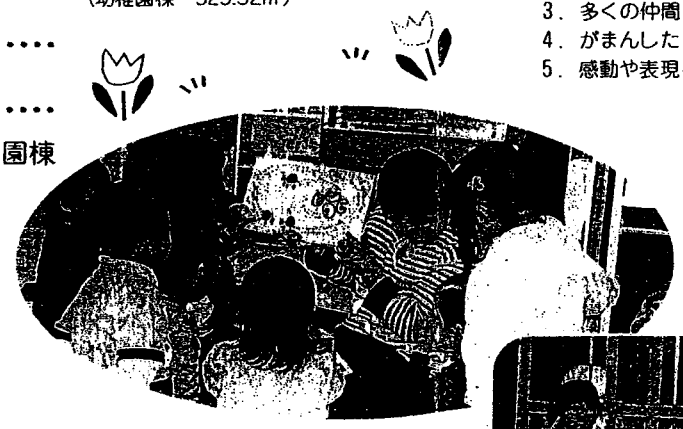
1. 基本的生活習慣が身につく保育
2. 個性・興味に基づく主体性を育てる保育
3. 自然や人等、地域の特性を生かした保育
4. 家庭・地域との連携で行う保育
5. 異年齢交流、世代間交流をとおして豊かな心を育てる保育

【子どもの姿】

1. いろいろなことに、進んで参加しようとする子ども
2. 考えたり創ったりする子ども
3. 多くの仲間と交わり、思いやる子ども
4. がまんしたり、頑張ったりする子ども
5. 感動や表現をする、情緒豊かな子ども

園舎平面図





園の特色

1. 幼保一体保育
2. 地域の育児センター